



笑顔あふれる大北小 夢が広がる大北小

大北小だより

3月号

令和2年2月28日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

春の訪れの中で

校長 内木 勉

例年になく暖かい日が多く、校庭の梅の花は満開となり、1年生の教室の前の菜の花も春が来たよと言わんばかりに見事に咲き誇っています。いつもより少し早い春の訪れを感じています。先日、学校の敷地内を歩いていると、とても良い香りが漂ってきました。冬の終わりから春の訪れとともに花が咲き始める沈丁花の花の香りでした。調べてみると、沈丁花の花言葉は、冬に葉が落ちない常緑低木であることから「永遠」「不滅」、暖かな春の訪れから「歓迎」「楽しみ」「青春の喜び」というものなのだそうです。3月を迎え、卒業に向けたさまざまな行事が予定されていました。来たる3月25日には、卒業式が予定され120名の6年生が大北小を巣立っていくはずでした。新型コロナウイルスの感染防止の状況が日々変化する中で、残念ながら来週から全国の学校で休校という措置となりそうです。(28日の朝の時点では都や区からの決定がおりていませんので…)子どもたちの新しい世界への旅立ちを、今できる精一杯の気持ちと形でお祝いしていきたいと思っていますが、状況はかなり厳しいものとなりそうです。不安ばかりの毎日ではありますが、沈丁花の花言葉のように、子どもたちの未来にある「楽しみ」「喜び」が、「永遠」「不滅」のものとなることを心から願うとともに、希望を胸に新しい一歩を踏み出してほしいと思っています。

令和元年度が思ってもいない形で終わろうとしています。今年度の教育活動を陰となり日向となり支えていただいたのは保護者の皆様であり、地域の方々です。大北小の子どもたちのためにご尽力いただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も、「笑顔あふれる大北小、夢が広がる大北小」を目標に、子どもたちが憧れと思いやりの心を大きく膨らませていけるよう教育活動を充実させ、高めていけるよう、教職員OneTeamで取り組んでまいります。



【新型コロナウイルスに関する対応について】

- 27日の政府からの要請を受け、週明けの3月2日からの休校が現実的なものとなっています。今後、刻々と対応が変わってくることもあることご理解ご協力をお願いいたします。
- ◇本日、できる範囲で荷物の持ち帰りをおこないます。植木鉢や図工の作品など、場合によっては、後日保護者の皆様に取りに来ていただくこともあるかもしれません。
 - ◇各学年の学年だよりにつきましては、詳細が決まり次第、学校HPにて掲載させていただきます。
 - ◇その他、本日だけでは詳細をお伝えできないこともありますので、今後は学校HPや学校メールにて随時情報を発信していきたいと思っております。